

研究機関名：東北大学

受付番号：	2014-1-434
研究課題名	当院における肝臓内病変に対する放射線治療の解析
研究期間	西暦 2014 年 10 月（倫理委員会承認後）～ 2019 年 9 月
対象材料	
<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名)	
<input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名)	
<input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（放射線治療を実施した症例の治療効果判定のための各種画像（CT、MRI））	
上記材料の採取期間 西暦 2007 年 1 月～ 2014 年 8 月	
意義、目的	
2010 年の肝癌治療アルゴリズムではネクサバールや持続動注などの治療法なども記載されるようになり、個々の患者にとって最も有用な治療法の選択が行いやすくなっている。しかし、実臨床において様々な理由から放射線治療が選択されることがあるが、現在のアルゴリズムにおいてその適応については記載されていない。それは、放射線治療による十分な RCT が報告されていないこと、また放射線治療の分割方法や総線量も報告ごとに異なっており十分に検討できていないためと考えられる。本研究は後ろ向き研究により肝細胞癌に対する放射線治療の効果を明らかにすることを目的とした研究である。	
方法	
2007 年 1 月から 2014 年 8 月まで当科で診療した肝細胞癌症例のうち、肝内病変に対し放射線治療を施行した症例を対象とする。主要エンドポイント：肝細胞癌に対する放射線治療の効果の解明、副次エンドポイント：肝細胞癌に対する放射線治療の副作用の検討を目的に解析を行う。 治療効果判定のために、同時期に当科で放射線治療以外の治療を実施した症例を対照群としておく。	
問い合わせ・苦情等の窓口 〒980-0872 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学消化器内科 電話番号：022-717-7171 担当者 近藤泰輝、木村修	